

## 旧塩原御料林

この森林は、明治憲法の制定により 1890 年に皇室に移管された数多くの森林のうちの一つである。第二次世界大戦後、御料林は国立公園となり、今日では一般開放されている。この地域の小道は箒川沿いに続いており、いくつかのハイキングコースにつながっている。この地域は、バードウォッチングに最適な場所であり、地域固有の鳥に関する情報は、塩原ビジターセンターと小道沿いの標識で見ることができる。

塩原は、19 世紀後半から 20 世紀初頭にかけて、日本の皇族の避暑地であった。この 46 ヘクタールに及ぶ森の近くに御用邸があったが、1946 年に視覚障害者のための職業訓練センターになった。1954 年、御用邸の一部は現在の場所に移され、天皇の間記念公園の一部として見学することができる。